

FATF 声明  
2014年2月14日

(仮訳)

金融活動作業部会 (FATF) は、資金洗浄・テロ資金供与対策 (AML/CFT) に関する国際的な基準策定機関である。資金洗浄・テロ資金供与 (ML/TF) リスクから国際金融システムを保護し、資金洗浄・テロ資金供与対策基準の遵守強化を懇願するため、FATF は戦略上重大な欠陥をもつ国・地域を特定した。これらの国・地域と協働して国際金融システムにリスクをもたらすそれら欠陥に対応する。

当該国・地域から生じる継続的かつ重大な資金洗浄・テロ資金供与リスクから国際金融システムを保護するため、FATF が全ての加盟国及びその他の国・地域に対し、対抗措置の適用を要請する対象とされた国・地域
イラン、朝鮮民主主義人民共和国 (DPRK)
資金洗浄・テロ資金供与対策に戦略上重大な欠陥があり、それら欠陥に対応するため顕著な進展をみせていない、あるいは FATF と策定したアクションプランにコミットしていない国・地域。FATF は以下に記載する国・地域に関連した欠陥から起こるリスクを考慮するよう、加盟国に要請する。
アルジェリア エクアドル エチオピア インドネシア ミャンマー パキスタン シリア トルコ イエメン

ケニア及びタンザニアは、FATF と合意したアクションプランへの対応が十分に進捗したことから、現在、「国際的な資金洗浄・テロ資金供与対策の遵守の改善: 継続プロセス」に掲載されている。

イラン

イランはこれまでに FATF と連携し、このほど FATF に資料の提出を行ったにも関わらず、同国がテロ資金供与のリスクに対応していないこと、及びそれによってもたらされる国際金融システムの健全性への深刻な脅威について、FATF は、引き続き、特別に、かつ極めて憂慮している。

FATF は、これまでの加盟国への要請を再確認するとともに、全ての国・地域が、それぞれの国の金融機関に対し、イラン系企業・金融機関を含め、同国との業務関係及び取引に特別な注意を払うよう助言することを求める。FATF は、強化された監視に加え、2009年2月25日の加盟国への要請を再確認し、イランより生ずる資金洗浄・テロ資金供与リスクから金融セクターを保護するために効果的な対抗措置を適用することを全ての国・地域に求める。FATF は、対抗措置やリスク軽減措置の迂回・回避に利用されるコルレス契約を防止すること、及びイラン系金融機関による自国内での支店や子会社の設置要請を検討する際に、資金洗浄・テロ資金供与リスクを考慮することを各国・地域に対して引き続き求める。イランより生ずるテロ資金供与の脅威が継続していることから、各国・地域はこれまでに講じた措置を考慮し、追加的な予防措置または現在講じている措置の強化を検討すべきである。

FATF は、特にテロ資金供与の犯罪化及び疑わしい取引の届出義務を効果的に実施することによって、同国が資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対して直ちにかつ意義ある対応をとることを求める。イランがテロ資金供与対策体制の改善を継続するための具体的な対応をとらない場合、FATF は、対抗措置を強化するよう加盟国に要請し、かつ全ての国・地域に求めることを、2014年6月に検討する。

#### 朝鮮民主主義人民共和国 (DPRK)

FATF は、DPRK が資金洗浄・テロ資金供与対策体制における重大な欠陥に対して対応をとっていないこと、及びそれによってもたらされる国際金融システムの健全性への深刻な脅威について、引き続き憂慮している。FATF は、DPRK が資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対して直ちにかつ意義ある対応をとることを求める。

FATF は、2011年2月25日付の加盟国への要請を再確認するとともに、全ての国・地域が、それぞれの国の金融機関に対し、DPRK 系企業・金融機関を含め、同国との業務関係及び取引に特別な注意を払うよう助言することを求める。FATF は、強化された監視に加え、DPRK より生ずる資金洗浄・テロ資金供与リスクから金融セクターを保護するために効果的な対抗措置を適用することを全ての国・地域に求める。全ての国・地域は、対抗措置やリスク軽減措置の迂回・回避に利用されるコルレス契約も防止すべきであり、DPRK 系金融機関による自国内での支店や子会社の設置要請を検討する際に、資金洗浄・テロ資金供与リスクを考慮すべきである。

FATF は DPRK に対し、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、FATF と再び連携することを求める。

## アルジェリア

アルジェリアは、テロリストの資産を凍結する義務の履行を改善するための法令公布を含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩をみせている。しかし、アルジェリアはFATF及びMENAFATF(中東・北部アフリカFATF型地域体)と協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルの政治的コミットメントを示したにも関わらず、同国はそのアクションプランの履行において設定された期限内に十分な進捗を示しておらず、ある一定の戦略上重大な欠陥が残存している。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①テロ資金供与の適切な犯罪化、②テロリストの資産を特定し追跡、凍結するための適切な法的枠組みの構築及び履行、及び③FATF勧告に従った顧客管理義務の導入を含め、アクションプランの履行への取組を継続すべきである。FATFは、同国が資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを推奨する。

## エクアドル

エクアドルは、資金洗浄及びテロ資金供与の犯罪化、及びテロリストの資産の凍結に関する体制の欠陥に対応するための規定を含む新しい刑法を成立させたことを含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた重要な進歩をみせている。FATFはこれらの進捗を歓迎するが、この刑法成立がごく最近に行われたものであるため、FATFは未だ当該刑法の規定を審査しておらず、次に掲げる事項に関し、どの程度対応されたかを判定していない；①資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化の確保、②テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の構築及び履行、及び③資金洗浄に関連する資金を没収するための適切な手続の履行。エクアドルは、金融セクターの監督に関する協調強化を継続すべきである。FATFは、同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを推奨する。

## エチオピア

エチオピアは、顧客管理措置に係る法令及びテロリストの資産の凍結に関する規則の公布を含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩をみせている。これらの公布はごく最近に行われたものであるため、FATFは未だ法令や規則を審査しておらず、次に掲げる事項に関し、どの程度対応されたかを判定していない；①テロリストの資産を特定し凍結するための適切な法的枠組み及び手続の構築・履行、及び②顧客管理措置の改善。FATFは、同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上

の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを懇請する。

## インドネシア

インドネシアは、国連安保理決議1267の履行開始、及びテロリストの資産を凍結するための作業を行うハイレベル作業部会の設立を含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩をみせている。しかし、インドネシアはFATFと協働し、テロ資金供与対策上の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルの政治的コミットメントを示したにも関わらず、同国はそのアクションプランの履行において、合意された期限内で十分な進捗を示しておらず、テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の構築及び履行において、ある一定のテロ資金供与対策上重大な欠陥が残存している。FATFは、国連安保理決議1267の完全な履行、及びテロリストの資産を凍結するための法的枠組み並びに手続の明確化のための対応をとることにより、同国がFATF勧告に従って、残存する欠陥に対応することを懇請する。

## ミャンマー

ミャンマーは、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩をみせている。しかし、ミャンマーはFATF及びAPG(アジア・太平洋FATF型地域体)と協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルの政治的コミットメントを示したにも関わらず、同国はそのアクションプランの履行において十分な進捗を示しておらず、ある一定の戦略上重大な欠陥が残存している。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対処するため、①テロ資金供与の適切な犯罪化、②テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の構築及び履行、③テロ資金供与に関する犯罪人引渡しの際のさらなる枠組み強化、④完全にかつ効果的に機能する資金情報機関の確保、⑤金融における透明性の強化、及び⑥顧客管理措置の強化を含め、アクションプランの履行への取組を継続するべきである。FATFは、同国が、残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応すること、及びアクションプランの履行過程の継続を懇請する。

## パキスタン

パキスタンは、国会において成立に至るまでの間、法令の効力が継続することを確保するためにテロ対策法改正令を延長したことを含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた更なる進歩を見せている。FATFは、同国が国連安保理決議1373の義務を含む当該改正令を迅速に実施することを懇請する。FATFは、これまでにFATFによって特定された欠陥に対処するために必要な改善及び取組の履行過程を確認するため実地調査を行うことを決定するべく、パキスタン当局が、当該改正令を恒

常的な法令とするための国会手続きを完了させるために必要な行動をとることを引き続き求める。

## シリア

シリアは、2013年7月の資金洗浄・テロ資金供与対策改正令公布を含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩をみせている。これら改正令は国連安保理決議 1373 に基づく義務の履行のための法的根拠を定めている。しかし、テロリストの資産を凍結するための適切な制度を実施するための具体的な法的手続が公布される必要がある。シリアが適切な法的手続を公布した時点で、同国の FATF アクションプランは十分に達成されることになる。その際、FATF は当プロセスの中で、適切な次の措置を検討することとなる。

## トルコ

トルコは、最近の裁判所判決による証明を含め、テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩を引き続きみせている。FATF は、テロ資金供与の犯罪化に係る FATF 勧告の大部分を遵守したトルコの進捗を歓迎する。しかし、国連安保理決議 1267 及び 1373 に基づきテロリストの資産を特定し凍結するための枠組みにおいて、ある一定の懸念は残存する。FATF は、同国が残存する戦略上重大な欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを徳憑する。

## イエメン

イエメンは、資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化を規定する資金洗浄・テロ資金供与対策法の改正法の採択並びに施行、及びテロリストの資産を凍結するための規則の発出を含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩をみせている。この改正はごく最近に行われたものであるため、FATF は未だ当該規則を完全には審査しておらず、また、当局との間で議論も行っていないため、当該規則によりどの程度テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の構築及び履行がなされたかを判定していない。FATF は、同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを求める。

(以上)



国際的な資金洗浄・テロ資金供与対策の遵守の改善：  
継続プロセス

2014年2月14日

(仮訳)

FATFは、資金洗浄・テロ資金供与対策基準の遵守に関する継続的な検証の一環として、今日までに、資金洗浄・テロ資金供与対策に戦略上重大な欠陥を有し、かつそれらに対応するためのアクションプランをFATFとともに策定した国・地域として、以下を特定した。これら国・地域における状況は各々異なるものの、各国・地域は特定された欠陥に対応するとハイレベルでの政治的コミットメントを書面で提出している。FATFはこれらのコミットメントを歓迎する。

未だ多くの国・地域が、FATFによる検証を受けていない。FATFは、国際金融システムにリスクをもたらす更なる国・地域を継続的に特定する。

FATF及びFSRB (FATF型地域体)は、以下に記載された国・地域との協働、及び特定された欠陥への対応における進捗について報告を継続する。FATFはこれらの国・地域に対し、迅速かつ提案された期限内でのアクションプランの履行を要請する。FATFはこれらアクションプランの履行を注意深く監視するとともに、加盟国に対し以下に提示する状況について考慮することを懇請する。

#### アルバニア

2012年6月、アルバニアはFATF及びMONEYVAL(欧州FATF型地域体)と協働して、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。2013年10月以降、同国は、テロリストの資産凍結制度を強化する新法の施行を含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩をみせている。しかし、同国の資金洗浄・テロ資金供与対策に、ある一定の戦略上重大な欠陥が残存する。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①テロリストの資産凍結制度に残存する欠陥への対応、及び②テロ資金供与に関する国際協力の枠組み強化を含め、アクションプランの履行への取組を継続すべきである。FATFは、同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを懇請する。

## アンゴラ

2010年6月に、及び2013年2月には改訂アクションプランを踏まえて再び、アンゴラはFATFと協働して、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。2013年10月以降、同国は資金洗浄及びテロ資金供与の犯罪化に係る法律の成立、及びテロリストの資産の凍結に係る法令の公布を含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩をみせている。これらの改正法及び法令は、ごく最近に行われたものであるため、FATFは未だ完全には審査しておらず、また、当局との間で議論も行っていないため、次に掲げる事項に関し、どの程度対応されたかを判定していない；①資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化、②資金洗浄に関連する資金を没収するための適切な法的枠組みの構築及び履行、③適切な監督枠組みの実施、及び④司法共助実施のための適切な法律及び手続の確保。FATFは、同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを奨励する。

## アルゼンチン

2011年6月、アルゼンチンはFATFと協働して、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。2013年10月以降、同国は、疑わしい取引の届出義務、及び金融セクターの監督者により資金洗浄・テロ資金供与対策の不備に対して制裁を適用するための既存の権限を強化する新たな規則の公布を含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩をみせている。しかし、FATFは同国の資金洗浄・テロ資金供与対策に、ある一定の戦略上重大な欠陥が残存すると判定した。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①テロリスト関連資産の凍結の枠組みに関し残存する欠陥への対応、及び②資金洗浄・テロ資金供与対策義務の不履行に対して適用可能な制裁の範囲と度合いの更なる強化を含め、アクションプランの履行への取組を継続すべきである。FATFは、同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを奨励する。

## キューバ

2013年2月、キューバはFATF及びGAFISUD(南米FATF型地域体)と協働して、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。2013年10月以降、同国は、資金洗浄及びテロ資金供与の犯罪化、テロリストの資産を凍結するための枠組み、及び金融機関が行う予防的措置を強化する2つの法律の成立を含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた重要な進歩をみせている。しかし、FATFは同国の資金洗浄・テロ資金



供与対策に、ある一定の欠陥が残存すると判定した。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①資金洗浄の犯罪化に関して残存する問題への対応、②テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の確保、③包括的な顧客管理措置、及び疑わしい取引の届出義務の確保、④国際協力及び司法共助に関する適切な法律・手続の確保を含め、アクションプランの履行へ取組を継続すべきである。FATF は、同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを慫慂する。

## イラク

2013年10月、イラクは、FATF及びMENAFATF(中東・北部アフリカFATF型地域体)と協働して、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。FATF は、同国の資金洗浄・テロ資金供与対策に、ある一定の欠陥が残存すると判定した。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化、②テロリスト資産を特定し、追跡、凍結するための適切な手続の構築及び履行、③効果的な顧客管理措置の構築、④完全にかつ効果的に機能する資金情報機関の構築、⑤疑わしい取引の届出義務の創設、及び⑥全ての金融セクターに対する適切な資金洗浄・テロ資金供与対策の監督・監視プログラム構築及び履行を含め、アクションプランの履行へ取組を継続すべきである。FATF は、同国がアクションプランの履行により、残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応することを慫慂する。

## ケニア

ケニアがFATF及びESAAMLG(東南部アフリカFATF型地域体)と協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルの政治的コミットメントを示した2010年2月以降、同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた顕著な進歩をみせている。同国は、資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化、完全にかつ効果的に機能する資金情報機関の確保、テロリストの資産を特定し凍結するための適切な法的枠組みの構築及び履行、資金洗浄に関連する資金を没収するための適切な手続の構築及び履行、顧客管理措置義務の創設と履行、全ての金融機関に対する資金洗浄・テロ資金供与対策に係る監督の枠組みの構築及び履行、及び国の資金洗浄・テロ資金供与対策の義務を遵守していない自然人又は法人に対処するための効果的で整合的、かつ抑止力のある制裁の履行を含め、アクションプランの履行の大部分に対応した。FATF は、これまでにFATFによって特定された欠陥に対処するために必要な改革及び取組の履行過程を確認するため実地調査を行う。

## クウェート

2012年6月、クウェートは、FATF及びMENAFATFと協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。2013年10月以降、同国は、資金情報機関の運営上の独立性を確保するための実施規則の公布を含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩をみせている。しかし、FATFは、同国の資金洗浄・テロ資金供与対策に、ある一定の戦略上重大な欠陥が残存すると判定した。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の構築及び履行、②完全にかつ効果的に機能する資金情報機関の確保、及び③金融機関が資金情報機関へ資金洗浄・テロ資金供与についての疑わしい取引の届出を行うための効果的な体制の確保を含め、アクションプランの履行への取組みを継続すべきである。FATFは、同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを懇諭する。

## キルギス

キルギスがFATF及びEAG(ユーラシアFATF型地域体)と協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した2011年10月以降、同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた顕著な進捗を見せている。同国は、資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化、テロリストの資産を特定し追跡、凍結するための適切な法的枠組みの構築、資金洗浄に関する資金を没収するための適切な措置の構築、及び顧客管理措置義務並びに金融機関に対する資金洗浄・テロ資金供与対策監督プログラムの強化を含め、アクションプランの履行の大部分に対応した。FATFは、これまでにFATFによって特定された欠陥に対処するために必要な改革及び取組の履行過程を確認するため実地調査を行う。

## ラオス

2013年6月、ラオスはFATF及びAPG(アジア・太平洋FATF型地域体)と協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。しかし、FATFは同国の資金洗浄・テロ資金供与対策に、戦略上重大な欠陥が残存すると判定した。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化、②資金洗浄に関連する資産を没収するための適切な手続の構築及び履行、③テロリストの資産を特定し追跡、凍結するための適切な法的枠組みの構築及び履行、④完全にかつ効果的に機能する資金情報機関の構築、⑤疑わしい取引の届出義務の創設、⑥

全ての金融セクターに対する、適切な資金洗浄・テロ資金供与対策監督・監視プログラムの履行、及び⑦クロスボーダーでの現金取引の効果的な管理体制の構築及び履行を含め、アクションプランの履行へ取組みを継続すべきである。FATF は同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを懲慥する。

#### モンゴル

モンゴルが FATF 及び APG と協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した 2011 年 6 月以降、同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた十分な進歩をみせている。同国は、資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化、テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の構築及び履行、資金洗浄に関連する資金を没収するための適切な手続の構築、疑わしい取引の届出義務の創設、完全にかつ効果的に機能する資金情報機関の構築、及び金融サービス業者の効果的な規制の実施を含め、アクションプランの履行の大部分に対応した。FATF は、これまでに FATF によって特定された欠陥に対処するために必要な改革及び取組の履行過程を確認するため実地調査を行う。

#### ナミビア

2011 年 6 月、ナミビアは FATF 及び ESAAMLG と協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。しかし、FATF は同国の資金洗浄・テロ資金供与対策に戦略上重大な欠陥が残存すると判定した。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①テロ資金供与の適切な犯罪化、及び②テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の構築及び履行を含め、アクションプランの履行への取組を継続すべきである。FATF は、同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを懲慥する。

#### ネパール

ネパールは、資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化、テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の構築及び履行、資金洗浄に関連する資金を没収するための適切な手続の履行、適切な司法共助法制の制定及び履行、完全にかつ効果的に機能する資金情報機関の確保、資金洗浄及びテロ資金供与に関する適切な疑わしい取引の届出義務の創設により、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた顕著な進歩をみせている。FATF は、必要とされる全ての技術的項目が実施されてお

り、改善を実施していくことについてのネパールの強いコミットメントを確認することができた。しかし、最近、改選のあった議会は、法令を検討し、これらを議会によって制定される恒久的な法律にする必要がある。FATF は、同国が、法令に定められた期限内に当該法令を早急に議会において制定することを懇願する。それまで、FATF は同国の監視を継続する。

## ニカラグア

2011年6月、ニカラグアはFATFと協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。2013年10月以降、顧客管理措置及び記録保存義務に係る規則の公布を含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩をみせている。しかし、FATFは、資金洗浄・テロ資金供与対策に、ある一定の戦略上重大な欠陥が残存していると判定した。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①資金情報機関における、資金洗浄・テロ資金供与に関する疑わしい取引の届出義務の適切な内部体制の構築、②全ての金融セクターに対する適切な資金洗浄・テロ資金供与対策監督プログラムの履行、及び③テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の確保を含め、アクションプランの履行への取組を継続すべきである。FATFは、同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを懇願する。

## パプアニューギニア

2014年2月、パプアニューギニアはFATF及びAPGと協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化、②資金洗浄に関連する資産を没収するための適切な手続の構築及び履行、③テロリスト資産を特定し追跡、凍結するための適切な法的枠組みの構築及び履行、④完全にかつ効果的に機能する資金情報機関の構築、⑤疑わしい取引の届出義務の創設、⑥全ての金融セクターに対する適切な資金洗浄・テロ資金供与対策の監督・監視プログラムの履行、及び⑦クロスボーダーでの現金取引の効果的な管理体制の構築及び履行を含め、アクションプランの履行へ取り組んでいく。FATFは、同国が、アクションプランの履行により、残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応することを懇願する。

## スーダン

2010年2月に、及び2013年6月には改訂アクションプランを踏まえ再び、スーダンは

FATF 及び MENAFATF と協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。しかし、FATF は、資金洗浄・テロ資金供与対策に、ある一定の戦略上重大な欠陥が残存していると判定した。同国は、①資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化、②テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の履行、③完全にかつ効果的に機能する資金情報機関の確保、④資金洗浄・テロ資金供与対策の遵守のための効果的な監督プログラムの確保、⑤顧客管理措置の改善、⑥資金洗浄及びテロ資金供与についての疑わしい取引の届出義務に関する金融機関の認識と遵守の確保、及び⑦国際協力及び司法共助に関する適切な法律・手続の確保を含め、欠陥に対応するための取組を継続すべきである。FATF は同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを勧奨する。

#### タジキスタン

2011年6月、タジキスタンはFATF 及びEAG と協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。2013年10月以降、同国は、顧客管理義務に関する新しい規則の公布を含め、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩をみせている。しかし、FATF は、資金洗浄・テロ資金供与対策に、ある一定の戦略上重大な欠陥が残存していると判定した。タジキスタンは、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応するため、FATF 及びEAG と継続して協働し、①テロリストの資産を凍結するための適切な手続の確保、及び②資金洗浄につながる全ての前提犯罪に関連する資金を没収するための適切な手続の履行への取組を継続すべきである。FATF は、同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを勧奨する。

#### タンザニア

タンザニアが、FATF 及びESAAMLG と協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルの政治的コミットメントを示した2010年10月以降、同国は資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた十分な進歩をみせている。同国は、資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化、テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の構築及び履行、顧客管理措置及び記録保存義務の改善と拡大、完全にかつ効果的に機能する資金情報機関の構築、資金洗浄・テロ資金供与対策上の義務の遵守を確保するための関係当局の指定を含め、アクションプランの履行の大部分に対応した。FATF は、かつてFATF によって特定された欠陥に対処するために必要な改革及び取組の履行過程を確認するため実地調査を行う。

## ウガンダ

2014年2月、ウガンダはFATF及びESAAMLGと協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①テロ資金供与の適切な犯罪化、②テロリスト資産を特定し追跡、凍結するための適切な法的枠組みの構築及び履行、③効果的な記録保存義務の確保、④完全にかつ効果的に機能する資金情報機関の構築、⑤疑わしい取引の適切な届出義務の確保、⑥全ての金融セクターに対する適切かつ効果的な資金洗浄・テロ資金供与対策の監督・監視プログラムの確保、及び⑦資金情報機関及び監督当局による国際協力に関する適切な法律・手続の確保を含め、アクションプランの履行へ取り組んでいく。FATFは、同国がアクションプランの履行により、残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応することを懲遷する。

## ジンバブエ

2011年6月、ジンバブエはFATF及びESAAMLGと協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示した。2013年10月以降、同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善に向けた進歩をみせている。しかし、FATFは、資金洗浄・テロ資金供与対策に、ある一定の戦略上重大な欠陥が残存していると判定した。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化、及び②テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の構築及び履行を含め、アクションプランの履行への取組を継続するべきである。FATFは、同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを懲遷する。

---

## 十分な進捗を示していない国・地域

FATFは、以下の国・地域がFATFと合意されたアクションプランに関し十分な進捗を示したとは、未だ評価していない。アクションプランの最も重要な事項、及び/又は、アクションプランの大半の事項は対応されていない。仮にこれらの国・地域が2014年6月までにアクションプランの重要な部分を履行するために十分な取組を行わない場合には、FATFはこれらの国・地域を、合意されたアクションプランを遵守しない国として特定し、加盟国に対してこれらの国・地域に関する欠陥から生じるリスクを考慮するよう求めるなどの追加的な措置をとる。

### アフガニスタン

アフガニスタンはFATF及びAPGと協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示したにも関わらず、同国は資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善において十分な進歩を示しておらず、同国の資金洗浄・テロ資金供与対策には一定の戦略上重大な欠陥が残存している。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①資金洗浄及びテロ資金供与の適切な犯罪化、②テロリストの資産を特定し追跡、凍結するための適切な法的枠組みの構築及び履行、③全ての金融セクターに対する、適切な資金洗浄・テロ資金供与対策監督・監視プログラムの履行、④資金洗浄に関連する資金を没収するための適切な手続の構築及び履行、⑤完全にかつ効果的に機能する資金情報機関の構築、及び⑥クロスボーダーでの現金取引の効果的な管理体制の構築及び履行を含め、アクションプランの履行への取組を継続すべきである。FATFは、同国が資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを奨励する。

### カンボジア

カンボジアは、FATF及びAPGと協働し、資金洗浄・テロ資金供与対策の戦略上重大な欠陥に対応することについて、ハイレベルでの政治的コミットメントを示したにも関わらず、同国は資金洗浄・テロ資金供与対策の体制改善において十分な進歩を示しておらず、同国の資金洗浄・テロ資金供与対策には一定の戦略上重大な欠陥が残存している。同国は、資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応するため、①テロリストの資産を特定し凍結するための適切な手続の構築及び履行、及び②クロスボーダーでの現金取引の効果的な管理体制の履行を含め、アクションプランの履行への取組を継続すべきである。FATFは、同国が残存する資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に対応し、アクションプランの履行過程を継続することを奨励する。

---

国際的な資金洗浄・テロ資金供与対策の遵守の改善：  
継続プロセスの対象から除外される国・地域

アンティグア・バーブーダ

FATFは、アンティグア・バーブーダの資金洗浄・テロ資金供与対策の改善における著しい進捗を歓迎し、同国が、法規制上の枠組みを構築し、FATFにより2010年2月に特定された資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に関するアクションプランにおけるコミットメントを達成したことを認識する。したがって、同国は、もはや国際的な資金洗浄及びテロ資金供与対策の遵守プロセスにおけるFATFの監視プロセスの対象ではない。同国は、相互審査報告において特定された資金洗浄・テロ資金供与対策の全ての問題への対応をCFATFと協働して継続する。

バングラデシュ

FATFは、バングラデシュの資金洗浄・テロ資金供与対策の改善における著しい進捗を歓迎し、同国が、法規制上の枠組みを構築し、FATFにより2010年10月に特定された資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に関するアクションプランにおけるコミットメントを達成したことを認識する。したがって、同国は、もはや国際的な資金洗浄及びテロ資金供与対策の遵守プロセスにおけるFATFの監視プロセスの対象ではない。同国は、相互審査報告において特定された資金洗浄・テロ資金供与対策の全ての問題への対応をAPGと協働して継続する。

ベトナム

FATFは、ベトナムの資金洗浄・テロ資金供与対策の改善における著しい進捗を歓迎し、同国が、法規制上の枠組みを構築し、FATFにより2010年10月に特定された資金洗浄・テロ資金供与対策上の欠陥に関するアクションプランにおけるコミットメントを達成したことを認識する。したがって、同国は、もはや国際的な資金洗浄及びテロ資金供与対策の遵守プロセスにおけるFATFの監視プロセスの対象ではない。同国は、相互審査報告において特定された資金洗浄・テロ資金供与対策の全ての問題への対応をAPGと協働して継続する。

(以上)





## High-risk and non-cooperative jurisdictions

### FATF PUBLIC STATEMENT - 14 February 2014

Paris, 14 February 2014 - The Financial Action Task Force (FATF) is the global standard setting body for anti-money laundering and combating the financing of terrorism (AML/CFT). In order to protect the international financial system from money laundering and financing of terrorism (ML/FT) risks and to encourage greater compliance with the AML/CFT standards, the FATF identified jurisdictions that have strategic deficiencies and works with them to address those deficiencies that pose a risk to the international financial system.

*Jurisdictions subject to a FATF call on its members and other jurisdictions to apply counter-measures to protect the international financial system from the on-going and substantial money laundering and terrorist financing (ML/FT) risks emanating from the jurisdictions.*

Iran

Democratic People's Republic of Korea (DPRK)

Jurisdictions with strategic AML/CFT deficiencies that have not made sufficient progress in addressing the deficiencies or have not committed to an action plan developed with the FATF to address the deficiencies. The FATF calls on its members to consider the risks arising from the deficiencies associated with each jurisdiction, as described below.

Algeria

Ecuador

Ethiopia

Indonesia

Myanmar

Pakistan

Syria

Turkey

Yemen

*Kenya and Tanzania are now identified in the FATF document, "Improving Global AML/CFT Compliance: On-going Process" due to their progress in substantially addressing their action plan agreed upon with the FATF*



## Iran

The FATF remains particularly and exceptionally concerned about Iran's failure to address the risk of terrorist financing and the serious threat this poses to the integrity of the international financial system, despite Iran's previous engagement with the FATF and recent submission of information.

The FATF reaffirms its call on members and urges all jurisdictions to advise their financial institutions to give special attention to business relationships and transactions with Iran, including Iranian companies and financial institutions. In addition to enhanced scrutiny, the FATF reaffirms its 25 February 2009 call on its members and urges all jurisdictions to apply effective counter-measures to protect their financial sectors from money laundering and financing of terrorism (ML/FT) risks emanating from Iran. The FATF continues to urge jurisdictions to protect against correspondent relationships being used to bypass or evade counter-measures and risk mitigation practices and to take into account ML/FT risks when considering requests by Iranian financial institutions to open branches and subsidiaries in their jurisdiction. Due to the continuing terrorist financing threat emanating from Iran, jurisdictions should consider the steps already taken and possible additional safeguards or strengthen existing ones.

The FATF urges Iran to immediately and meaningfully address its AML/CFT deficiencies, in particular by criminalising terrorist financing and effectively implementing suspicious transaction reporting (STR) requirements. If Iran fails to take concrete steps to continue to improve its CFT regime, the FATF will consider calling on its members and urging all jurisdictions to strengthen counter-measures in June 2014.

## Democratic People's Republic of Korea (DPRK)

The FATF remains concerned by the DPRK's failure to address the significant deficiencies in its anti-money laundering and combating the financing of terrorism (AML/CFT) regime and the serious threat this poses to the integrity of the international financial system. The FATF urges the DPRK to immediately and meaningfully address its AML/CFT deficiencies.

The FATF reaffirms its 25 February 2011 call on its members and urges all jurisdictions to advise their financial institutions to give special attention to business relationships and transactions with the DPRK, including DPRK companies and financial institutions. In addition to enhanced scrutiny, the FATF further calls on its members and urges all jurisdictions to apply effective counter-measures to protect their financial sectors from money laundering and financing of terrorism (ML/FT) risks emanating from the DPRK. Jurisdictions should also protect against correspondent relationships being used to bypass or evade counter-measures and risk mitigation practices, and take into account ML/FT risks when considering requests by DPRK financial institutions to open branches and subsidiaries in their jurisdiction.

The FATF urges the DPRK to engage again with the FATF to address its AML/CFT deficiencies.



## Algeria

Algeria has taken steps towards improving its AML/CFT regime, including by issuing a decree to improve Algeria's implementation of obligations to freeze terrorist assets. However, despite Algeria's high-level political commitment to work with the FATF and MENAFATF to address its strategic AML/CFT deficiencies, Algeria has not made sufficient progress in implementing its action plan within the established timelines, and certain strategic deficiencies remain. Algeria should continue to work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) adequately criminalising terrorist financing; (2) establishing and implementing an adequate legal framework for identifying, tracing and freezing terrorist assets and (3) adopting customer due diligence obligations in compliance with the FATF Standards. The FATF encourages Algeria to address its deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

## Ecuador

Ecuador has taken significant steps towards improving its AML/CFT regime, including by enacting a new criminal code, which includes provisions aimed at addressing deficiencies in Ecuador's criminalisation of money laundering and terrorist financing, and regime for freezing terrorist assets. The FATF welcomes these developments but has not assessed these provisions due to their very recent nature, and therefore the FATF has not yet determined the extent to which they address any of the following issues: (1) ensuring adequate criminalisation of money laundering and terrorist financing; (2) establishing and implementing adequate procedures to identify and freeze terrorist assets; (3) implementing adequate procedures for the confiscation of funds related to money laundering. Ecuador should continue to enhance co-ordination of financial sector supervision. The FATF encourages Ecuador to address its remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

## Ethiopia

Ethiopia has taken steps towards improving its AML/CFT regime, including by issuing a decree on customer due diligence and regulations on the freezing of terrorist assets. The FATF has not assessed the decree or the regulations due to their very recent nature, and therefore the FATF has not yet determined the extent to which they address any of the following issues: (1) establishing and implementing an adequate legal framework and procedures to identify and freeze terrorist assets; and (2) improving customer due diligence measures. The FATF encourages Ethiopia to address its remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

## Indonesia

Indonesia has taken steps towards improving its AML/CFT regime, including starting its implementation of UNSCR 1267 and establishing a high-level task force working to implement Indonesia's terrorist asset-freezing regime. However, despite Indonesia's high-level political commitment to work with the FATF to address its strategic CFT deficiencies, Indonesia has not made



sufficient progress in implementing its action plan within the agreed timelines, and certain key CFT deficiencies remain regarding the development and implementation of an adequate legal framework and procedures for identifying and freezing of terrorist assets. The FATF encourages Indonesia to address its remaining deficiencies in compliance with FATF standards by taking steps to fully implement UNSCR 1267 and to clarify the legal framework and procedures for freezing terrorist assets.

## Myanmar

Myanmar has taken steps towards improving its AML/CFT regime. However, despite Myanmar's high-level political commitment to work with the FATF and APG to address its strategic AML/CFT deficiencies, Myanmar has not made sufficient progress in implementing its action plan, and certain strategic AML/CFT deficiencies remain. Myanmar should continue to work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) adequately criminalising terrorist financing; (2) establishing and implementing adequate procedures to identify and freeze terrorist assets; (3) further strengthening the extradition framework in relation to terrorist financing; (4) ensuring a fully operational and effectively functioning financial intelligence unit; (5) enhancing financial transparency; and (6) strengthening customer due diligence measures. The FATF encourages Myanmar to address the remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

## Pakistan

Pakistan has taken further steps towards improving its AML/CFT regime, including by renewing its Anti-Terrorism Amendment Ordinance to ensure that it continues to remain in effect while awaiting enactment by Parliament. The FATF encourages Pakistan to expeditiously implement the ordinance, including its UNSCR 1373 obligations. The FATF continues to urge Pakistani authorities to take the necessary steps to complete the parliamentary process to enact the ordinance into permanent law in order for the FATF to authorise an on-site visit to confirm that the process of implementing the required reforms and actions is underway to address deficiencies previously identified by the FATF.

## Syria

Syria has taken steps towards improving its AML/CFT regime, including by promulgating amendments to its AML/CFT Decree in July 2013. These amendments provide a legal basis for implementing the obligations under UNSCR 1373. However, specific legal procedures for implementing an adequate asset freezing regime need to be issued. Once Syria issues adequate procedures, its FATF action plan will be substantially completed. At that time, the FATF will consider appropriate next steps in the process.



## Turkey

Turkey has continued to take steps towards improving its CFT regime, including as demonstrated by recent court decisions. The FATF welcomes Turkey's progress in largely complying with the FATF standard on criminalisation of terrorist financing. However, certain concerns remain regarding Turkey's framework for identifying and freezing terrorist assets under UNSCRs 1267 and 1373. The FATF encourages Turkey to address these remaining strategic deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

## Yemen

Yemen has taken steps towards improving its AML/CFT regime, including by adopting and bringing into force amendments to its AML/CFT Law that adequately criminalise money laundering and terrorist financing and issuing regulations on the freezing of terrorist assets. The FATF has not fully assessed and discussed the regulations with authorities due to their very recent nature, and therefore the FATF has not yet determined the extent to which the regulations establish and implement adequate procedures to identify and freeze terrorist assets. The FATF urges Yemen to address its remaining deficiency and continue the process of implementing its action plan.





## High-risk and non-cooperative jurisdictions

### IMPROVING GLOBAL AML/CFT COMPLIANCE: ON-GOING PROCESS - 14 February 2014

*Paris, 14 February 2014* - As part of its on-going review of compliance with the AML/CFT standards, the FATF has to date identified the following jurisdictions which have strategic AML/CFT deficiencies for which they have developed an action plan with the FATF. While the situations differ among each jurisdiction, each jurisdiction has provided a written high-level political commitment to address the identified deficiencies. The FATF welcomes these commitments.

A large number of jurisdictions have not yet been reviewed by the FATF. The FATF continues to identify additional jurisdictions, on an on-going basis, that pose a risk to the international financial system.

The FATF and the FATF-style regional bodies (FSRBs) will continue to work with the jurisdictions noted below and to report on the progress made in addressing the identified deficiencies. The FATF calls on these jurisdictions to complete the implementation of action plans expeditiously and within the proposed timeframes. The FATF will closely monitor the implementation of these action plans and encourages its members to consider the information presented below.

#### Albania

In June 2012, Albania made a high-level political commitment to work with the FATF and MONEYVAL to address its strategic AML/CFT deficiencies. Since October 2013, Albania has taken steps towards improving its AML/CFT regime, including by bringing into force new legislation enhancing the regime for freezing terrorist assets. However, certain strategic AML/CFT deficiencies remain. Albania should continue to work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) addressing the remaining issues in its terrorist asset-freezing regime; and (2) enhancing the framework for international co-operation related to terrorist financing. The FATF encourages Albania to address its remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

#### Angola

In June 2010 and again in February 2013 in view of its revised action plan, Angola made a high-level political commitment to work with the FATF to address its strategic AML/CFT deficiencies. Since October 2013, Angola has taken steps towards improving its AML/CFT regime, including by enacting legislation on criminalisation of money laundering and terrorist financing and issuing a decree on the freezing of terrorist assets. The FATF has not fully assessed and discussed the amendment or the decree with authorities due to their very recent nature, and therefore the FATF has not yet determined the extent to which they address any of the following issues: (1) adequately



criminalising money laundering and terrorist financing; (2) establishing and implementing an adequate legal framework for the confiscation of funds related to money laundering; (3) implementing an adequate supervisory framework; and (4) ensuring that appropriate laws and procedures are in place to provide mutual legal assistance. The FATF encourages Angola to address its remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

## Argentina

In June 2011, Argentina made a high-level political commitment to work with the FATF to address its strategic AML/CFT deficiencies. Since October 2013, Argentina has taken steps towards improving its AML/CFT regime, including by issuing new regulations strengthening suspicious transaction reporting requirements and financial sector regulator's existing powers to apply sanctions for AML/CFT deficiencies. However, the FATF has determined that certain strategic AML/CFT deficiencies remain. Argentina should continue to work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) addressing the remaining deficiencies with regard to the framework for freezing terrorist-related assets; and (2) further enhancing the range and proportionality of the sanctions available for non-compliance with AML/CFT requirements. The FATF encourages Argentina to address its remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

## Cuba

In February 2013, Cuba made a high-level political commitment to work with the FATF and GAFISUD to address its strategic AML/CFT deficiencies. Since October 2013, Cuba has taken significant steps towards improving its AML/CFT regime, including by enacting two Decree-Laws enhancing the criminalisation of money laundering and terrorist financing, the framework for freezing terrorist assets, and preventive measures for financial institutions. However, the FATF has determined that certain strategic AML/CFT deficiencies remain. Cuba should continue to work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) addressing the remaining issues in the criminalisation of money laundering (2) ensuring adequate procedures to identify and freeze terrorist assets; (3) ensuring comprehensive customer due diligence measures and suspicious transaction reporting requirements; (4) ensuring that appropriate laws and procedures are in place with regard to international cooperation and mutual legal assistance. The FATF encourages Cuba to address its remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

## Iraq

In October 2013, Iraq made a high-level political commitment to work with the FATF and MENAFATF to address its strategic AML/CFT deficiencies. The FATF has determined that certain AML/CFT deficiencies remain. Iraq should continue to work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) adequately criminalising money laundering and terrorist financing; (2) establishing and implementing an adequate legal framework for identifying, tracing and freezing terrorist assets; (3) establishing effective customer due diligence measures;





(4) establishing a fully operational and effectively functioning financial intelligence unit; (5) establishing suspicious transaction reporting requirements; and (6) establishing and implementing an adequate AML/CFT supervisory and oversight programme for all financial sectors. The FATF encourages Iraq to address its AML/CFT deficiencies by implementing its action plan.

## Kenya

Since February 2010, when Kenya made a high-level political commitment to work with the FATF and ESAAMLG to address its strategic AML/CFT deficiencies, Kenya has made significant progress to improve its AML/CFT regime. Kenya has substantially addressed its action plan, including by: adequately criminalising money laundering and terrorist financing; ensuring a fully operational and effectively functioning financial intelligence unit; establishing and implementing an adequate legal framework for identifying and freezing terrorist assets; establishing and implementing adequate procedures for the confiscation of funds related to money laundering; establishing and implementing CDD requirements; establishing and implementing a supervisory framework on AML/CFT for all financial institutions; and implementing effective, proportionate and dissuasive sanctions in order to deal with natural or legal persons that do not comply with the national AML/CFT requirements. The FATF will conduct an on-site visit to confirm that the process of implementing the required reforms and actions is underway to address deficiencies previously identified by the FATF.

## Kuwait

In June 2012, Kuwait made a high-level political commitment to work with the FATF and MENAFATF to address its strategic AML/CFT deficiencies. Since October 2013, Kuwait has taken steps towards improving its AML/CFT regime, including by issuing implementing regulations to ensure the operational independence of the FIU. However, the FATF has determined that certain strategic AML/CFT deficiencies remain. Kuwait should continue to work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) establishing and implementing adequate procedures to identify and freeze terrorist assets; (2) ensuring a fully operational and effectively functioning financial intelligence unit (FIU); and (3) ensuring an effective regime where the financial institutions file suspicious transaction reports to the FIU. The FATF encourages Kuwait to address its remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

## Kyrgyzstan

Since October 2011, when Kyrgyzstan made a high-level political commitment to work with the FATF and EAG to address its strategic AML/CFT deficiencies, Kyrgyzstan has made significant progress to improve its AML/CFT regime. Kyrgyzstan has substantially addressed its action plan, including by: adequately criminalising money laundering and terrorist financing; establishing an adequate legal framework for identifying, tracing and freezing terrorist assets; establishing adequate measures for the confiscation of funds related to money laundering; and strengthening customer due diligence requirements and the AML/CFT supervisory programme for financial institutions. The



FATF will conduct an on-site visit to confirm that the process of implementing the required reforms and actions is underway to address deficiencies previously identified by the FATF.

## Lao PDR

In June 2013, the Lao PDR made a high-level political commitment to work with the FATF and APG to address its strategic AML/CFT deficiencies. However, the FATF has determined that certain strategic AML/CFT deficiencies remain. The Lao PDR should continue to work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) adequately criminalising money laundering and terrorist financing; (2) establishing and implementing adequate procedures for the confiscation of assets related to money laundering; (3) establishing and implementing an adequate legal framework for identifying, tracing and freezing terrorist assets; (4) establishing a fully operational and effectively functioning financial intelligence unit; (5) establishing suspicious transaction reporting requirements; (6) implementing an adequate AML/CFT supervisory and oversight programme for all financial sectors; and (7) establishing and implementing effective controls for cross-border currency transactions. The FATF encourages the Lao PDR to address its AML/CFT deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

## Mongolia

Since June 2011, when Mongolia made a high-level political commitment to work with the FATF and APG to address its strategic AML/CFT deficiencies, Mongolia has made significant progress to improve its AML/CFT regime. Mongolia has substantially addressed its action plan, including by: adequately criminalising money laundering and terrorist financing; establishing and implementing adequate procedures to identify and freeze terrorist assets; establishing adequate procedures for the confiscation of funds related to money laundering; establishing suspicious transaction reporting requirements; establishing a fully operational and effectively functioning financial intelligence unit; and demonstrating effective regulation of money service providers. The FATF will conduct an on-site visit to confirm that the process of implementing the required reforms and actions is underway to address deficiencies previously identified by the FATF.

## Namibia

In June 2011, Namibia made a high-level political commitment to work with the FATF and ESAAMLG to address its strategic AML/CFT deficiencies. However, the FATF has determined that strategic AML/CFT deficiencies remain. Namibia should continue to work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) adequately criminalising terrorist financing; and (2) establishing and implementing adequate procedures to identify and freeze terrorist assets. The FATF encourages Namibia to address its remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.



## Nepal

Nepal has made significant progress to improve its AML/CFT regime by adequately criminalising money laundering and terrorist financing; establishing and implementing adequate procedures to identify and freeze terrorist assets; implementing adequate procedures for the confiscation of funds related to money laundering; enacting and implementing appropriate mutual legal assistance legislation; ensuring a fully operational and effectively functioning financial intelligence unit; and establishing adequate suspicious transaction reporting obligations for money laundering and terrorist financing. The FATF was able to confirm all of the technical requirements are in place and Nepal's strong commitment to implementing the reforms. However, Nepal's recently elected Parliament will need to consider the ordinances and ratify them as permanent parliamentary statutes. The FATF encourages Nepal to urgently enact the ordinances as Parliamentary statutes within the statutory timeframe. Until then, the FATF will continue to monitor Nepal.

## Nicaragua

In June 2011, Nicaragua made a high-level political commitment to work with the FATF to address its strategic AML/CFT deficiencies. Since October 2013, Nicaragua has taken steps towards improving its AML/CFT regime, including by issuing regulations on customer due diligence and record keeping requirements. However, the FATF has determined that certain strategic AML/CFT deficiencies remain. Nicaragua should continue to work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) establishing adequate internal mechanisms for suspicious transaction reporting obligations for money laundering and terrorist financing within the financial intelligence unit; (2) implementing an adequate AML/CFT supervisory programme for all financial sectors; (3) ensuring adequate procedures for identifying and freezing terrorist assets. The FATF encourages Nicaragua to address its remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

## Papua New Guinea

In February 2014, Papua New Guinea made a high-level political commitment to work with the FATF and APG to address its strategic AML/CFT deficiencies. Papua New Guinea will work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) adequately criminalising money laundering and terrorist financing; (2) establishing and implementing adequate procedures for the confiscation of assets related to money laundering; (3) establishing and implementing an adequate legal framework for identifying, tracing and freezing terrorist assets; (4) establishing a fully operational and effectively functioning financial intelligence unit; (5) establishing suspicious transaction reporting requirements; (6) implementing an adequate AML/CFT supervisory and oversight programme for all financial sectors; and (7) establishing and implementing effective controls for cross-border currency transactions. The FATF encourages Papua New Guinea to address its AML/CFT deficiencies by implementing its action plan.



## Sudan

In February 2010 and again in June 2013 in view of its revised action plan, Sudan made a high-level political commitment to work with the FATF and MENAFATF to address its strategic AML/CFT deficiencies. However, the FATF has determined that certain strategic AML/CFT deficiencies remain. Sudan should continue to work on addressing these deficiencies, including by: (1) adequately criminalising money laundering and terrorist financing; (2) implementing adequate procedures for identifying and freezing terrorist assets; (3) ensuring a fully operational and effectively functioning financial intelligence unit; (4) ensuring an effective supervisory programme for AML/CFT compliance; (5) improving customer due diligence measures; (6) ensuring that financial institutions are aware of and comply with their obligations to file suspicious transaction reports in relation to money laundering and terrorist financing; and (7) ensuring that appropriate laws and procedures are in place with regard to international cooperation and mutual legal assistance. The FATF encourages Sudan to address its remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

## Tajikistan

In June 2011, Tajikistan made a high-level political commitment to work with the FATF and EAG to address its strategic AML/CFT deficiencies. Since October 2013, Tajikistan has taken steps towards improving its AML/CFT regime, including by issuing a new regulation on customer due diligence requirements. However, the FATF has determined that certain strategic AML/CFT deficiencies remain. Tajikistan should continue to work with the FATF and EAG on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) ensuring adequate procedures for freezing terrorist assets; and (2) implementing adequate procedures for the confiscation of funds related to the full range of money laundering predicate offences. The FATF encourages Tajikistan to address its remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

## Tanzania

Since October 2010, when Tanzania made a high-level political commitment to work with the FATF and ESAAMLG to address its strategic AML/CFT deficiencies, Tanzania has made significant progress to improve its AML/CFT regime. Tanzania has substantially addressed its action plan, including by: adequately criminalising money laundering and terrorist financing; establishing and implementing adequate procedures to identify and freeze terrorist assets; improving and broadening CDD measures and record-keeping requirements; establishing a fully operational and effectively functioning national financial intelligence unit; and designating competent authorities to ensure compliance with AML/CFT requirements. The FATF will conduct an on-site visit to confirm that the process of implementing the required reforms and actions is underway to address deficiencies previously identified by the FATF.



## Uganda

In February 2014, Uganda made a high-level political commitment to work with the FATF and ESAAMLG to address its strategic AML/CFT deficiencies. Uganda will work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) adequately criminalising terrorist financing; (2) establishing and implementing an adequate legal framework for identifying, tracing and freezing terrorist assets; (3) ensuring effective record-keeping requirements; (4) establishing a fully operational and effectively functioning financial intelligence unit (FIU); (5) ensuring there are adequate suspicious transaction reporting requirements; (6) ensuring an adequate and effective AML/CFT supervisory and oversight programme for all financial sectors; and (7) ensuring that appropriate laws and procedures are in place with regard to international cooperation for the FIU and supervisory authorities. The FATF encourages Uganda to address its AML/CFT deficiencies by implementing its action plan.

## Zimbabwe

In June 2011, Zimbabwe made a high-level political commitment to work with the FATF and ESAAMLG to address its strategic AML/CFT deficiencies. Since October 2013, Zimbabwe has taken steps towards improving its AML/CFT regime. However, the FATF has determined that certain strategic AML/CFT deficiencies remain. Zimbabwe should continue to work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) adequately criminalising money laundering and terrorist financing; and (2) establishing and implementing adequate procedures to identify and freeze terrorist assets. The FATF encourages Zimbabwe to address its remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.



## Jurisdictions not making sufficient progress

The FATF is not yet satisfied that the following jurisdictions have made sufficient progress on their action plan agreed upon with the FATF. The most significant action plan items and/or the majority of the action plan items have not been addressed. If these jurisdictions do not take sufficient action to implement significant components of their action plan by June 2014, then the FATF will identify these jurisdictions as being out of compliance with their agreed action plan and will take the additional step of calling upon its members to consider the risks arising from the deficiencies associated with the jurisdictions.

### Afghanistan

Despite Afghanistan's high-level political commitment to work with the FATF and APG to address its strategic AML/CFT deficiencies, the FATF is not yet satisfied that Afghanistan has made sufficient progress in improving its AML/CFT regime, and certain strategic AML/CFT deficiencies remain. Afghanistan should continue to work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) adequately criminalising money laundering and terrorist financing; (2) establishing and implementing an adequate legal framework for identifying, tracing and freezing terrorist assets; (3) implementing an adequate AML/CFT supervisory and oversight programme for all financial sectors; (4) establishing and implementing adequate procedures for the confiscation of assets related to money laundering; (5) establishing a fully operational and effectively functioning financial intelligence unit; and (6) establishing and implementing effective controls for cross-border cash transactions. The FATF encourages Afghanistan to address its deficiencies and continue the process of implementing its action plan.

### Cambodia

Despite Cambodia's high-level political commitment to work with the FATF and APG to address its strategic AML/CFT deficiencies, the FATF is not yet satisfied that Cambodia has made sufficient progress in improving its AML/CFT regime, and certain strategic AML/CFT deficiencies remain. Cambodia should continue to work on implementing its action plan to address these deficiencies, including by: (1) establishing and implementing adequate procedures to identify and freeze terrorist assets; and (2) implementing effective controls for cross-border cash transactions. The FATF encourages Cambodia to address its remaining deficiencies and continue the process of implementing its action plan.



## **Jurisdictions no longer subject to the FATF's on-going global AML/CFT compliance process**

### **Antigua and Barbuda**

The FATF welcomes Antigua and Barbuda's significant progress in improving its AML/CFT regime and notes that Antigua and Barbuda has established the legal and regulatory framework to meet its commitments in its action plan regarding the strategic deficiencies that the FATF had identified in February 2010. Antigua and Barbuda is therefore no longer subject to FATF's monitoring process under its on-going global AML/CFT compliance process. Antigua and Barbuda will work with CFATF as it continues to address the full range of AML/CFT issues identified in its mutual evaluation report.

### **Bangladesh**

The FATF welcomes Bangladesh's significant progress in improving its AML/CFT regime and notes that Bangladesh has established the legal and regulatory framework to meet its commitments in its action plan regarding the strategic deficiencies that the FATF had identified in October 2010. Bangladesh is therefore no longer subject to FATF's monitoring process under its on-going global AML/CFT compliance process. Bangladesh will work with APG as it continues to address the full range of AML/CFT issues identified in its mutual evaluation report.

### **Vietnam**

The FATF welcomes Vietnam's significant progress in improving its AML/CFT regime and notes that Vietnam has established the legal and regulatory framework to meet its commitments in its action plan regarding the strategic deficiencies that the FATF had identified in October 2010. Vietnam is therefore no longer subject to FATF's monitoring process under its on-going global AML/CFT compliance process. Vietnam will work with APG as it continues to address the full range of AML/CFT issues identified in its mutual evaluation report.

